

新たな活動計画

須磨ニュータウンを拠点として、地域の方々の様々な暮らしのサポート活動を行っております。近年活動始めました「居住支援活動」においても、様々な方々に居住確保に向けての活動をしております。また、居場所づくりの活動として、高齢者の方々だけでなく、ひとり親家族や共働きで夜遅くまでひとりで過ごすなど、課題を抱える子供たちが、放課後等に、食事や学習、団らんなどを通して安心して過ごすことができる居場所づくりを進める予定をしております。

発泡スチロールの再生を産業廃棄物処理の中間処理として行うために、別の場所への移転を計画しております。

これからも色々な事にチャレンジしていきますのでよろしくお願いします。

会員募集

神戸西助け合いネットワークでは、私たちの活動にご賛同、ご協力頂ける方を募集しております。この私たちの活動をご理解頂き、何卒ご協力頂きますようお願いいたします。

●会員になっていただける方は

まず、本部事務所（078-795-3786）までご連絡ください。

●会費

個人会員（賛助年会費） 一口 3,000 円

団体会員（賛助年会費） 一口 10,000 円

※賛助金は1口以上、何口でもお受けいたします。

●振込先

ゆうちょ銀行 記号 14280 番号 04239941

名義：神戸西助け合いネットワーク

特定非営利活動法人
神戸西助け合いネットワーク
理事長 在里 俊一

〒654-0155 神戸市須磨区西落合2丁目1-6

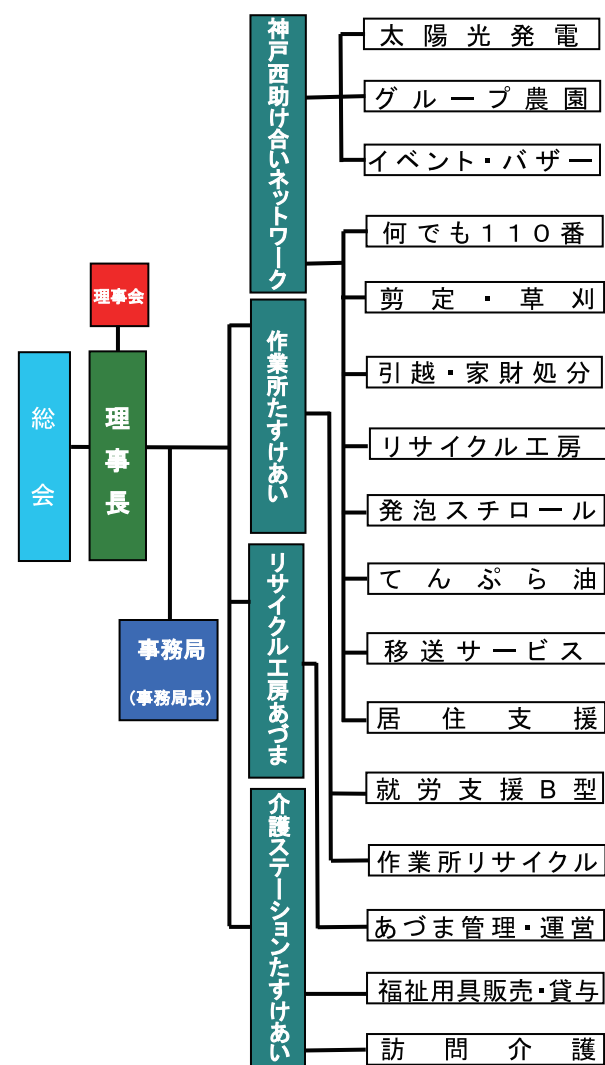
TEL078-795-3786

FAX078-795-4498

<http://www.kobe-tasukeai.com/>

info@kobe-tasukeai.com

組 織 図



できる人が

できるときに

できることを

ボランティアスタッフ募集

経験・技能を活かしたい方

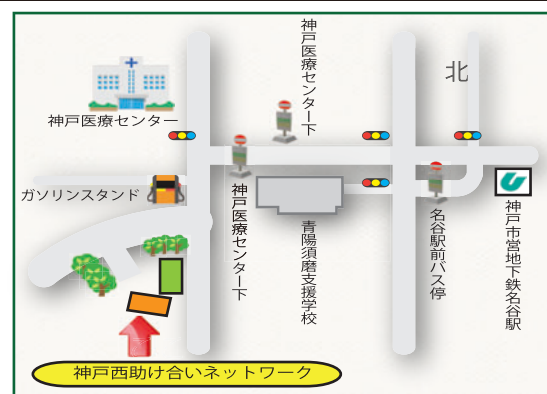
これから新たな経験を積みたい方

性別・年齢は問いません

活動可能な曜日、時間帯など

お気軽にご相談ください

※有償でのボランティア活動を基本としています。



NPO 法人 神戸西助け合いネットワーク

私たちの活動ニュース

令和3年度活動報告
第16号
令和5年1月1日
発行人：在里俊一
特定非営利活動法人
神戸西助け合いネットワーク

インターネットコミュニティ (LINE オープンチャット) を立ち上げ！

新たな体制を目指して明るく楽しい地域活動を!!

理事長 在里 俊一



新しい年を迎えるに当たり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は3年も続く新型コロナウイルスの脅威の中での活動でしたが、大変多くの皆様のご支援と最大限の注意を払いながら頑張ってきました仲間のお陰で無事に乗り切ることが出来ました。心から感謝申し上げます。

私たちは、阪神淡路大震災の時に全国から支援して頂き、そのボランティア活動は我が国の「ボランティア元年」と言われました。そのボランティア活動を次世代に継承していくと云う使命の元に、阪神淡路大震災の教訓である、“人は支え

合い” “励まし合い” “助け合う” と云う、人と人の絆の大切さ、共助の地域づくりに取り組んでまいりました。

当初は阪神淡路大震災の被災者支援を行い、その後は地域の困りごと、電球の交換、障子の張り替え、家具の移動や処分、引越、草刈、剪定から給食サービス等を行ってきました。そして、現在はこの活動ニュースに掲載しているような様々な事業を行っています。

その活動のほとんどが、SDGs(持続可能な開発目標)の活動です。今後、これらの取り組みを更に充実して行きたいと考えています。しかし、高齢化が急速に進むため、我々の活動を支える人材が不足しています。そこで、現在のメンバーでは解決できない問題に対し、知識や知恵の提供や人手が足りない場合の支援など、幅広いネットワークで解決を図ることを目的に、インターネットコミュニティ (LINE オープンチャット) を立ち上げることに致しました。関心のある方々のご支援を是非よろしくお願い致します。私たちの活動を長年支えて頂いたのはシニアの有償ボランティアの皆様方です。これからも、特に、65才以上の定年後の元気なシニアの皆様には有償ボランティアとして、是非参加して頂きたいと思ひます。そして、これらの活動は社会貢献のみならず必ず自らの人生をより豊かにし、生きがいと共に健康寿命を伸ばして頂けるものと確信致しています。是非とも積極的な参加をよろしくお願いいたします。そして、新たな仲間と共に、明るく楽しく元気な地域づくりで「人生100年時代」に向けてより活発な活動を目指して行きたいと考えています。どうか今年も私達の活動にご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

LINE オープンチャットの参加方法は以下の通りです。

- ・右のQRコードを読み、参加コード「3786」を入力
- ・参加の際のお名前は「ニックネーム」を入力してください
- ・チャット内では目的に沿って誰でも積極的に発言してください。
- ・個人間や個別の連絡はできません。事務局に連絡を取りたい場合は☎078-795-3786 まで
- ・チャット内では、仕事の依頼やボランティア等の申込はしないで下さい。





SDGs3 すべての人に健康と福祉を

就労継続支援 B 型事業 作業所たすけあい

『作業所たすけあい』は平成 27 年に設立した就労支援 B 型事業所です。神戸西助け合い本部の敷地内で活動しております。現在の在籍者は男性 10 名女性 3 名の 13 名です。

作業内容は〈パチンコ台部品の分解〉〈ヤマト運輸の DM 便配達〉〈振込用紙ゴム印の押印〉〈集会所の清掃〉〈地域情報誌の折り込み配布〉〈手芸品各種製作〉等を手掛けています。また、本部ボランティアの皆様と剪定、草刈、不良品の回収にも参加し一般就労への訓練の場の提供も行っています。



利用者様が意欲を持って作業に取り組めるようサポートし、和気あいあいと楽しく過ごしていただける「居場所」を目指しております。

介護タクシー

「一般乗用旅客自動車運送事業」（介護タクシー）は、4 台の車（内 3 台は車いす利用可能）で利用者を病院などへの送迎を行っております。令和 3 年度は 124 回の利用があり、神戸市のタクシー利用券も使用可能で、96 回の利用がありました。



介護サービスと福祉用具サービス

神戸市須磨区北落合において「介護ステーションたすけあい」として介護事業を行っております。内容は「訪問介護」「介護予防訪問介護」「居宅介護」「重度訪問介護」「移動支援」「同行援護」で神戸市須磨区・垂水区を中心に利用者は 27 名で 15 名のヘルパーで支援を行っております。また、福祉用具関連として、

SDGs（持続可能な開発目標）に対しての取組



「福祉用具貸与」「介護予防福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」「特定介護予防福祉用具販売」を行っております。



SDGs7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

太陽光発電



2006（平成 18）年、秋に太陽光発電をスタートさせました。令和 3 年度の発電量は 10,864.6kWh でした。

バイオディーゼル燃料

使用済み天ぷら油の回収箱を各地の団地や食堂に設置しております。令和 3 年度の回収量は 3,640 リットルになりました。この使用済みてんぷら油を、精製器でバイオディーゼル燃料に作り上げております。出来上がった燃料は当法人の 2 トントラックにて使用しております。



SDGs8 働き甲斐も経済成長も

高齢者雇用とボランティア

少子高齢化が進む中、健康な高齢者の活躍は必要不可欠となっています。当法人においても、65 歳以上の職員、ボランティアが大勢活躍しております。



SDGs11 住み続けられる まちづくりを

地域の方々の生活をお手伝いする 何でも 110 番

「何でも 110 番」の令和 3 年度の 1 年間の件数は 513 件です。その内「草刈・剪定」は 129 件です。「草刈・剪定」は個人宅もありますが、団地等の管理組合からの依頼が多数あります。「家財の引取処分」で年間 116 件です。最近増えているのが、ご家族が亡くなられた方の「遺品整理」や、子供と同居のためや施設に入るための「引越」です。また、今までは団地内で当番を決めて行っていたのですが、高齢化が進みゴミステーションの掃除が出来なくなり、団地等のゴミステーションの掃除も増えてきております。また、高齢でゴミ出しが出来ないということで、介護保険制度外のゴミ出しを早朝に個人宅にお伺いしてゴミステーションまで出しに行く



事を行っています。この様に地域の方々のちょっとした困り事にも対応し高く評価を頂いております。

住宅困窮者への取り組み 居住支援事業

近年、社会情勢は刻々と変化し、住環境問題や高齢化問題、人材雇用問題等々さまざまな問題があらゆる地域で顕著化してきています。

2019 年「住宅確保要配慮者居住支援法人」として指定を受け神戸市全域で住まい探しにお困りの方のご相談窓口として新たな事業に取り組んでいます。要支援者受付状況として、令和 3 年度は 6 名の相談受付。6 名全員の転居等完了となっています。相談の内容も各自異なり住み慣れた場所を離れるという精神面での不安や不動産屋・大家さんの理解を得る事の難しさ等、この事業における社会の理解が必要だと思っています。



SDGs12 つくる責任つかう責任

発泡スチロールの再生

発泡スチロールの再生のためにインゴット化する減容機は平成 25 年に導入して 9 年が経ちます。令和 3 年度は 14,890kg の発泡スチロールを出荷し、16,231kg の CO2 削減効果を上げました。また、各年度の出荷重量および CO2 削減効果は以下の通りとなっております。

発泡スチロール出荷状況 単位 kg			
年度	出荷重量	CO2 削減効果	単価の変動
25	13,860	15,107	55>60>65
26	19,740	21,517	65>80
27	13,030	14,202	80>60>30
28	13,180	14,367	30
29	10,120	11,031	30
30	11,250	12,263	61
31	14,530	15,838	61>58
2	15,470	16,862	58>30<32
3	14,890	16,231	32<42<50
合計	126,070	137,418	



リサイクル品の回収と販売

地球温暖化や限られた資源を有効活用する観点から、ゴミを減らす、再使用する、再利用する事が重要になっております。当法人でもリサイクル活動に取り組んでおり、家具、食器、家電製品等の不用品を



回収し、まだ利用可能な物を清掃、修理等を行って販売しております。令和 3 年度は 195 件の販売実績がありました。

神戸市委託事業 リサイクル工房 あづま

神戸市中央区にあります「神戸市生涯学習支援センター（コムスタこうべ）」北棟 2 階にて「リサイクル工房あづま」を神戸市より委託運営管理を行っております。職員 6 名にて、「子供用品・古本の提供と引取」「段ボールコンポスト」「リサイクル教室」「おもちゃの修理相談」などを行っております。